

クリスマス会

平成 28 年 12 月 9 日（金）

☆今年もまた、児童生徒会主催でクリスマス会が行われました。

今年は、開催 1 週間前に、児童生徒会が心を込めて招待状を

作成し、低学年の児童を招待するという形で幕を開けました。「わぁ、上手!!」「早く金曜日が来ないかなあ。楽しみだなあ。」と、当日を心待ちにする低学年の児童の姿がありました。

当日のお昼、お弁当を食べているときのことで、「サンタさん、今頃どこら辺かなあ。」「きっと、空港にはもう着いているかなあ。」など、去年のクリスマス会を経験している児童がつぶやきます。どうやら、本校のクリスマス会にはサンタクロースが来校するのですね。期待はますます膨らみま



す。

当日、「お招きいただき、ありがとうございます。」と、低学年児童は、いただいた招待状を胸に体育館にやってきました。いよいよクリスマス会のスタートです。

クリスマスの由来など、「クリスマスあれこれ」で詳しくなった後、異学年交流のスタートです。シippo取りゲーム、いす取りゲームと、児童生徒がリードし会を盛り上げていきます。ゲームも楽しいのですが、児童生徒の表情には、24

名のみみんなで戯れて時間を過ごすことに楽しさが詰まっていることが象徴されています。

会も半ばに差し掛かる頃、いよいよお待ちかねの瞬間です。「元気な子はどこですか!?元気がないと帰っちゃうぞ!!」と、真っ赤な服に白いひげのサンタクロースが登場します。明らかに聞いたことのある、みんなが大好きな声なのですが、お構いなしにサンタさんは児童生徒にリクエストをします。「この 1 年間で頑張ったことを教えてね。そうしたら、プレゼントをお渡しするね。」と。

「運動会を頑張りました。」「学芸会の劇を頑張りました。」児童生徒は口々に 4 月からの自分を振り返ります。その 1 つ 1 つにサンタさんは、「上から見ていたよ!!」「随分成長したね。」と、丁寧に応えプレゼントを渡してくれました。



4 月より築いてきたボゴタ日本人学校の温もりと頑張りが咲き誇る時間となりました。



○小学部 1 年

私はクリスマス会のゲームが楽しかったです。素敵なクリスマス会でした。サンタさんが無事に来られて良かったです。

○小学部 2 年

このクリスマス会で心に残ったことは、サンタさんが今年も来てくれたことです。他の学校ではサンタさんが来るのはなかなかあり得ないですし、サンタさんからプレゼントをもらうこともないからです。

○小学部 2 年

このクリスマス会で行われたいすとりゲームはすごく楽しくて、とても笑顔になれました。きっと、この日本人学校のメンバーと一緒にいたから楽しかったんだと思います。



○小学部 2 年

心に残ったことはゲームとクリスマスプレゼントです。ゲームはずっと生き残れたので良かったです。プレゼントは、何が入っているのかドキドキしました。来年は、僕がハロウィン会やクリスマス会で皆さんを招待して、すばらしい会にしたいです。



○小学部 2 年

私はこのクリスマス会で、ゲームやクリスマスの由来などを知れて楽しかったです。でも、それ以上に 3 年生以上の皆さんが自分たちで会を運営していることがとてもすごいと思いました。あと 4 ヶ月もすれば私も 3 年生になります。その時、今の皆さんと同じような活動ができるのかなと考えました。ですから、これからは「自分だったら」

という気持ちで過ごしていきます。

○小学部 4年

しっぽとりではチームに分かれて対戦しました。とても白熱した試合でした。イス取りゲームでは、意外な時に音楽を止めたりして楽しかったです。初めて E さんの好きな動物が知れました。今までで最高のクリスマス会でした。



○小学部 6年

僕は1, 2年生を手伝ったりすることを心がけました。しっぽとりのベルトをつけたり、いすを動かしたり、ゲームの位置に誘導してあげたりすることができました。みんなでゲームを楽しんだりできて良かったと思います。

○中学部 2年

今日のクリスマス会では、みんなが楽しんでくれたと思います。また今年もサンタさんが、去年よりもノリノリで来て、プレゼントももらって楽しかったです。楽しむだけではなく、自分の役割も果たせました。

